



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月14日

上場会社名 マルシェ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7524 URL <https://www.marche.co.jp>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 加藤 洋嗣  
問合せ先責任者（役職名） 執行役員管理部長（氏名） 藤原 徹二 TEL 06-6624-8100  
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### （1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	2,252	△3.1	△10	—	△13	—	△15	—
2024年3月期中間期	2,323	6.6	30	—	28	—	△4	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△3.41	—
2024年3月期中間期	△0.50	—

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり中間純損失であるため記載していません。

#### （2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2025年3月期中間期	3,487	—	355	—	10.2
2024年3月期	3,828	—	394	—	10.3

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 355百万円 2024年3月期 394百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,575	△2.1	24	△73.9	17	△82.3	7	△79.9	△2.02

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日公表いたしました「業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	8,550,400株	2024年3月期	8,550,400株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	522,130株	2024年3月期	522,130株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	8,028,270株	2024年3月期中間期	8,028,270株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(A種類株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	80,000.00	80,000.00
25年3月期	—	—			
25年3月期(予想)			—	80,000.00	80,000.00

(注) 上記のA種類株式の発行数は290株であります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間貸借対照表 .....	4
(2) 中間損益計算書 .....	6
(3) 中間財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
3. 補足情報 .....	7
〔参考〕業態別出退店の状況 .....	7

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が進み、緩やかに回復しつつあります。一方で円安によるエネルギー資源や原材料価格の高騰などにより先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、経済活動の正常化に伴う消費者の外食需要の増加及びインバウンド需要により回復傾向にあるものの、猛暑や、台風・豪雨等による経済活動への影響や長引く人材不足、食材費等の価格高騰など、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社は、2028年3月期を最終年度とする中期経営計画「ビジョン2028」を公表し、中長期ビジョン「マルシェは世界の心の診療所を目指し、ダイバーシティ経営のリーディングカンパニーとなる」を制定いたしました。「ビジョン2028」の重点施策「新たな3つの可能性への挑戦」を以下の内容で実践しております。

- ①新しい業態の創造…「世界に通用する業態への進化」を目指し、5月に「大阪やきそばセンター西中島店（大阪府）」、7月に「やきとりええねん西九条店（大阪府）」、9月に「やきとりええねん谷町四丁目店（大阪府）」を出店。既存店舗の業態変更を促進すべく、八剣伝豪徳寺駅前店（東京都）、八剣伝大町東店（広島県）、酔虎伝大元店を「ハッケン酒場」に、餃子食堂マルケン与野駅前店（埼玉県）、餃子食堂マルケン武庫之荘店（兵庫県）を「大衆餃子酒場ニューマルケン」に、餃子食堂マルケン天七店（大阪府）を「やきとりええねん」にそれぞれ業態変更を行いました。
- ②新しい人材の活躍…「外国人材の活躍とエネルギーあふれる人材の採用と育成」を目的として、人材開発・ダイバーシティ連携室を新設、外国人材の採用に関して適正な受け入れ態勢の構築と外国人材活躍プログラムの開発を行い、新たに11名の外国人材を正社員として雇用しました。また、新しい経営者育成をはかるため、マルシェドリームコースを新設し、FCオーナー候補者を募っております。
- ③新しい社風の構築…「独自性や多様性を尊重する寛容な社風の創造」として、様々な個性を輝かせるために、身だしなみルールの見直しをはかると共に、社内のDX化を促進する事で新しい社風を創造しております。

このような取り組みを行ってまいりましたが、当中間会計期間における経営成績は、売上高は2,252,239千円（前年同期比3.1%減）、営業損失は10,422千円（前年同期は営業利益30,064千円）、経常損失は13,759千円（前年同期は経常利益28,045千円）、中間純損失は15,745千円（前年同期は中間純損失4,016千円）となりました。

#### 【当中間会計期間の業績の概況】

	前中間期 自 2023年4月1日 至 2023年9月30日	当中間期 自 2024年4月1日 至 2024年9月30日	対前年同期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高 (百万円)	2,323	2,252	△70	△3.1
営業利益又は営業損失 (△) (百万円)	30	△10	△40	—
経常利益又は経常損失 (△) (百万円)	28	△13	△41	—
中間純損失 (△) (百万円)	△4	△15	△11	—
1株当たり中間純損失 (△)	△0円50銭	△3円41銭	△2円91銭	—

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

資産、負債、純資産及び自己資本比率の状況は下記の通りとなります。

(単位:百万円)

	2024年3月期末	当中間期末	増減
資 産	3,828	3,487	△341
負 債	3,434	3,132	△302
純 資 産	394	355	△39
自己資本比率(%)	10.3	10.2	△0.1

当中間会計期間末におきましては、主に現金及び預金355,516千円の減少、未収入金21,865千円の減少等により、総資産が前事業年度末に比べ341,028千円減少し、3,487,587千円となりました。

負債は、主に買掛金187,346千円の減少等により、前事業年度末に比べ302,012千円減少し、3,132,503千円となりました。

純資産は、主に中間純損失の計上により39,016千円減少し、355,083千円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、本日公表いたしました「2025年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

### (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,536,994	2,181,477
売掛金	300,331	257,741
商品及び製品	46,383	60,429
原材料及び貯蔵品	22,579	23,154
未収入金	98,989	77,123
その他	44,274	50,004
貸倒引当金	△4,466	△5,114
流動資産合計	3,045,086	2,644,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	148,209	194,184
土地	149,366	149,366
その他(純額)	30,685	36,499
有形固定資産合計	328,261	380,049
無形固定資産	60,118	67,137
投資その他の資産		
差入保証金	301,516	299,523
その他	111,913	113,787
貸倒引当金	△18,280	△17,727
投資その他の資産合計	395,150	395,583
固定資産合計	783,529	842,770
資産合計	3,828,615	3,487,587
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	388,963	201,616
短期借入金	1,791,112	1,701,559
1年内返済予定の長期借入金	45,000	45,000
賞与引当金	14,866	16,675
資産除去債務	8,500	4,000
その他	346,310	339,740
流動負債合計	2,594,753	2,308,591
固定負債		
長期借入金	378,889	367,695
資産除去債務	98,701	105,076
その他	362,172	351,140
固定負債合計	839,762	823,912
負債合計	3,434,516	3,132,503

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	699,573	699,573
利益剰余金	34,912	△4,032
自己株式	△453,386	△453,386
株主資本合計	381,099	342,154
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,000	12,929
評価・換算差額等合計	13,000	12,929
純資産合計	394,099	355,083
負債純資産合計	3,828,615	3,487,587



(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	2,323,231	2,252,239
売上原価	936,117	895,741
売上総利益	1,387,113	1,356,498
販売費及び一般管理費	1,357,048	1,366,920
営業利益又は営業損失(△)	30,064	△10,422
営業外収益		
受取利息	171	319
受取配当金	324	365
受取家賃	5,213	4,920
賃貸収入	2,797	2,590
その他	6,175	4,926
営業外収益合計	14,682	13,120
営業外費用		
支払利息	13,913	16,028
その他	2,787	428
営業外費用合計	16,701	16,457
経常利益又は経常損失(△)	28,045	△13,759
特別利益		
固定資産売却益	353	3,381
資産除去債務戻入益	250	696
特別利益合計	603	4,078
特別損失		
固定資産除却損	672	30
減損損失	28,346	-
賃貸借契約解約損	-	1,760
特別損失合計	29,019	1,790
税引前中間純損失(△)	△370	△11,471
法人税等	3,645	4,274
中間純損失(△)	△4,016	△15,745

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

〔参考〕業態別出退店の状況

		前事業年度					当中間会計期				
		自 2023年4月1日					自 2024年4月1日				
		至 2024年3月31日					至 2024年9月30日				
		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	
	増減数					増減数					
直営店	酔虎伝	5	-	1	4	△1	4	-	1	3	△1
	八剣伝	40	1	5	36	△4	36	2	-	38	2
	居心伝	2	-	1	1	△1	1	-	-	1	-
	串まん	1	-	-	1	-	1	-	-	1	-
	八右衛門	3	-	1	2	△1	2	-	-	2	-
	焼そばセンター	2	-	-	2	-	2	1	-	3	1
	マルケン	24	-	3	21	△3	21	-	1	20	△1
	その他	4	3	1	6	2	6	3	1	8	2
小計	81	4	12	73	△8	73	6	3	76	3	
FC加盟店	酔虎伝	9	-	-	9	-	9	-	-	9	-
	八剣伝	198	5	20	183	△15	183	1	6	178	△5
	居心伝	7	-	-	7	-	7	-	-	7	-
	その他	13	5	1	17	4	17	-	3	14	△3
小計	227	10	21	216	△11	216	1	9	208	△8	
合計	308	14	33	289	△19	289	7	12	284	△5	